

第6回 浜坂温泉保養荘のあり方検討会 議事要旨

1 日時 令和7年7月22日（火）15:30～16:00

2 場所 兵庫県中央労働センター3階 302会議室
（オンライン併用のハイブリッド方式）

3 出席者

谷口 泰司 委員、東鬼 正明 委員、向田 憲司 委員、松本 晃 委員、
谷口 薫 委員、庄 宏哉 委員、野田 誠一 委員
※ 欠席の 山北 貴子 委員は意見を文書で提出

4 要旨

事務局から報告書（素案）からの修正点等を説明した後、報告書（案）の内容について委員間で意見交換を行い、案の内容で報告書を取りまとめることについて委員の了承を得た。

報告書の公表までの間に誤字・脱字等の形式的な修正が生じた場合の対応は、座長一任とすることとした。

5 主な意見

- ・報告書は、これまでに出了た各種の意見・論点を反映したものになっていると考える。
- ・現地視察で現場スタッフが非常に丁寧に施設を運営されてきたことがよく分かったので惜しい気持ちはあるが、経営という視点も無視できない。
- ・運営を頑張っても施設の経営が厳しくなっているのは、時流ということがあると考える。
- ・県等の関係者は、大変だと思うが、今後、適格な事業者の確保に向けて努力してほしい。